

NEWS

2009 9

NO 1525

かきこみ



技 技能五輪・アビリンピック いばらき大会2009

技能五輪：平成21年10月23日(金)～26日(月) アビリンピック：平成21年10月30日(金)～11月1日(日)【関連記事②③面掲載】
写真は08年技能五輪：造園(左上)・フラワー装飾(右上)・レストランサービス(左下)・日本料理(右下)

CONTENTS

- 技能五輪・アビリンピックいばらき大会2009 … 2
- 当所会員事業所茨城県代表選手紹介 …… 3
- 常議員会/ものづくり探検少年団 …… 4
- 第5回宵い酔いぶらりドリンクラリーを開催
日立の工業ものづくりを訪ねてバスツアーを実施 … 5
- 国内クレジット制度 …… 6
- 女性の創業塾受講生を募集
次世代育成支援対策推進法 …… 7
- リレー随想(その120) …… 8
- キラリ☆会員探訪 …… 9
- 会議所インフォメーション …… 10
- 国・県・市のお知らせ …… 11

技能五輪・アビリンピックいばらき大会2009

おいしい元気村出展者募集

期 日：10月24日(土)・25日(日)
11:00-19:00

場 所：日立市新都市広場

募 集 数：10店舗(予定)

出 店 料：5,000円

出 店 条 件：日立市内の食材を利用したメニューを
必ず1品販売・PRする

申込問合せ：経営相談課地域資源活用担当



発行所 ● 日立商工会議所 〒317-0073 日立市幸町1-21-2 発行人 ● 矢口光男

購読料 ● 200円(購読料は会費の中に含まれています)

TEL 0294-22-0128 FAX 0294-22-0120 ホームページ <http://www.hitachicci.or.jp/>

技 技能五輪・アビリンピック いばらき大会2009

技能五輪いばらき大会2009 日立地区支援委員会

応援を兼ねた競技見学バスを運行

当所では、技能五輪全国大会の開催にあわせて、競技会場やイベントの会場をバスで巡る見学会を十月二十四日に開催します(スケジュールなどの詳細は月号のチラシに掲載)。この見学会は、若者達の技能日本一を決める技能五輪全国大会が、日立市をメイン会場に開催(十月二十三日、二十六日の四日間)されることから、当所内に設置した技能五輪いばらき大会2009日立地区支援委員会(委員長・森秀男副会長)が企画したものです。

四十七回目となる今大会には、全国から「旋盤」「コンピュータプログラミング」などの機械系や電子技術系、「建築大工」「家具」の建築系、「ウェブデザイン」「ホームページ」などの情報通信系、「日本料理」「美容」「フラワーアレンジメント」などのサービス、ファッション系などの分野で各県の予選などを勝ち抜いた千人を超える選手が出場を予定しています。地元からも機械系を中心に多くの選手(地元出場選手は別記)が出場予定で、上位入賞、メダル獲得が期待されています。見学会バスの運行は、も

応援します!! 技能五輪・アビリンピック茨城県代表選手

職 種	選手氏名	所属事業所
機械組立て	島田 始さん	(株)日立製作所日立事業所
機械組立て	矢幡 光夫さん	(株)日立製作所日立事業所
機械組立て	佐藤 行平さん	(株)日立製作所日立事業所
抜き型	神長 卓也さん	日立アプライアンス(株)
抜き型	吉田 拓磨さん	日立アプライアンス(株)
精密機器組立て	星 裕太さん	日立アプライアンス(株)
機械製図	五十嵐 祥太さん	(株)日立製作所日立事業所
機械製図	久保 恵太さん	(株)日立製作所日立事業所
機械製図	松井 五郎さん	(株)日立製作所日立事業所
旋 盤	小松崎 優生さん	(株)日立製作所日立事業所
旋 盤	鈴木 一希さん	(株)日立製作所日立事業所
フライス盤	大友 貴弘さん	(株)日立製作所日立事業所
構造物鉄工	新林 大輔さん	(株)日立製作所日立事業所
構造物鉄工	渡部 寿成さん	(株)日立製作所日立事業所
構造物鉄工	鈴木 孝明さん	(株)日立製作所日立事業所
電気溶接	浅野 達郎さん	(株)日立製作所日立事業所
電気溶接	神田 翔太さん	(株)日立製作所日立事業所
電気溶接	鈴木 宣生さん	(株)日立製作所日立事業所
工場電気設備	須永 雷介さん	(株)日立製作所情報制御システム事業部
工場電気設備	赤間 政成さん	(株)日立製作所情報制御システム事業部
工場電気設備	岡山 優貴さん	(株)日立製作所情報制御システム事業部
ウェブデザイン	鈴木 広幸さん	茨城産業技術短期大学校
電子回路接続 (アビリンピック)	市毛 孝治さん	(株)日立製作所情報制御システム事業部
データベース (アビリンピック)	大内 一義さん	(株)日立製作所日立事業所
データベース (アビリンピック)	鈴木 猛仁さん	(株)日立製作所情報制御システム事業部
と び	反町 剛矩さん	建進工業(株)
建築大工	沼田 一也さん	ナカノ建築
ITPCネットワーク サポート	田谷 良太さん	アイ・イー・シー(株)
ITPCネットワーク サポート	茅根 諭さん	アイ・イー・シー(株)
美 容	皆川 誠さん	(株)ウーマン

ン系などの分野で各県の予選などを勝ち抜いた千人を超える選手が出場を予定しています。地元からも機械系を中心に多くの選手(地元出場選手は別記)が出場予定で、上位入賞、メダル獲得が期待されています。見学会バスの運行は、も

のづくりの素晴らしさを実感いただくとともに、地元選手の応援を兼ねて実施するものです。このほか支援委員会では、大会の賑わいづくりなどとして地域業界などの協力を得て、大会期間中に様々な事業を予定しています。二十四日と二十五日には日立シビックセンターにおいて、地元食材を使った「ひたちのおいしい元氣村」を出店するほか、二十六日には地元の土産品を販売する「ひたち物産展」

を日立市民運動公園で実施します。また、競技会場の一つとなる茨城キリスト教学園では、「未来へ繋ぐ」ものづくり「技の競い」と銘打ち、ものづくり体験やキャンパスグッズの販売などを予定しています。選手や関係者向けには、地域産業遺産などを巡る産業観光ツアーの実施や、地元の飲食店などを掲載したマップを作成、配布することになっています。

このほか、技能に対する啓発事業の一環として、「全国若手ものづくりシンポジウムinひたち」を日立シビックセンターで二十三日に、また、茨城県の主催で「いばらきものづくりフェスタ2009」が二十四日と二十五日に同じくシビックセンターで開催されます。技能五輪の見学や各種イベントなど一連の事業に関する問い合わせは、当所工業政策課へ。



技能五輪・アビリンピックいばらき大会2009 ~いばらきで 未来を競う 夢の技~

技能五輪：平成21年10月23日(金)~26日(月) アビリンピック：平成21年10月30日(金)~11月1日(日)

特集：当所会員事業所 茨城県代表選手紹介



反町 剛 矩さん(22)
建進工業(株)：日立市久慈町2-36-6

高所を華麗に動き回る「現場の華」
今年から新競技として加わった『鷹(とび)』。基礎工事や足場の架設など高所作業を専門とする業種です。反町さんは、専門学校で二年間学び、現場に出て二年目というところまで職歴で技能五輪に挑みます。年齢制限もあり、今回が初めて最後の挑戦になってしまいますが、それが、地元で出来ることも反町さんにとっては、記念すべきこと。「茨城県の代表として頑張りたい」とキッパリ宣言。課題は、図面の仕様通りに、与えられた鋼管(単管)を使用し、小屋組みの作業を指定時間内で行なうという難関ですが「正確に、早く、キレイに組む」を競技のポイントに、いざ勝負!

競技種目 鷹(とび)

図面の仕様通りに、与えられた鋼管(単管)を使用し小屋組みの作業、登り架橋の組み立て作業などの課題を指定された時間内に行います。

抜群のセンスと技術で美を造り出す
第一日目「オリジナルブロースタイル」「ロングフリースタイル」二日目「パーマネント」「カラーリング」と二日間に亘り四つの課題をウィッグを用いて作品にする競技。技術の基礎的なものももちろん、自分のイメージしたものを上手く作品に投影出来るかが、審査されます。「カラーリングの色の配合が難しいですね」と皆川さん。経験で得たテクニックやセンスがどう活かされるか、自分の技量を技能五輪大会で試してみたいと語ってくれました。実は、今回で二度目の挑戦。「今度こそ、結果を出したいです」と情熱と自信は加速モードに。



皆川 誠さん(22)
(株)ウーマン：日立市千石町2-5-9

競技種目 美 容

「パーマネント」「カラーリング」「オリジナルブロースタイル」「ロングフリースタイル」の4つの課題をウィッグを用いて作品にする競技です。



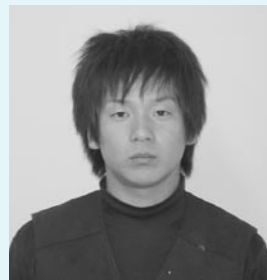
茅根 諭さん(23) 田谷良太さん(23)
アイ・イー・シー(株)：日立市大みか町1-11-10

競技種目 ITPCネットワークサポート

競技は3つの課題で構成されており、課題を通じて、システム構築技術を競います。システムの信頼性、システム運用管理技術、セキュリティ技術などがポイントとなります。

IT社会を支える技術者たち
企業や家庭にある殆どのコンピュータはネットワークによって巨大なインターネットに接続されていて、このシステムを設計・構築・運用管理するのがこの職種である。大会では①コンピュータハードウェアの構築②OSやWebサーバー、メールサーバーなどのアプリケーションのインストールとソフトウェア構築の三つの課題を通じて技術を競う。「PC組立から始まり、LANケーブルの製作、ソフトのインストールに至るまで総合的に幅広い知識が必要」と田谷、「トラブルシューティング。問題に対して現象と状況を判断し、いかに処理できるかが課題」と茅根とそれぞれ競技のポイントを語ってくれた。「仕事と勉強の両立で大変さは感じています。自分のスキルアップのチャンスにもなる!悔いのないよう入賞めざして頑張ります」と二人の気持ちは大会へ向けて一直線!

木造建築を支え、伝統技術を継承
『建築大工』は、主として木造建築物の墨付け・加工・建方・造作取付などに従事する職人のこと。大会では、課題図に示された木造小屋組の一部を製作し、その技能や出来栄を競う。現寸図の作成・木削り・墨付け・加工(掘る・切る・組立て)といった日頃、現場で鍛えた腕や技を試される。中学生の頃から物を作る仕事に就きたいと思い「大工」という仕事に魅力を感じこの道に入ったという沼田さんにとっての競技のポイントは、「時間内に段取りよく、いかにスムーズにできるか」だと言った。地元・茨城での開催、皆の期待・応援を背負っての初めての出場となるが、「代表として自分の力を発揮できるように頑張りたい」と鋸・のみ・カンを片手に毎日、奮闘中!!



沼田 一也さん(22)
(株)カノ建築：日立市十王町友部1582-1

競技種目 建築大工

競技時間は2日間の計11時間。課題図に示された複雑な形状の木造小屋組の一部を製作し、その技能や出来栄を競います。最初に描く、現寸図を速く正確に仕上げることが重要なポイントとなります。その後、木削り・正確な墨付け、加工能力なども競技の大切なポイントとなります。

八月二十五日、ホテル天地閣で常議員会を開催しました。今回の常議員会は移動常議員会として行なわれ、会議終了後には夏季セミナーとして、講師に(株)常陽産業研究所、地域計画部長の久保田時治氏を招き、「人口減少時代における日立のまちづくり展望」と題した講演を聴きました。

協議では七月の新入会員を承認(別記)し、報告では情報化委員会宮本委員長から平成二十一年度第一四半期景観観測調査の結果について説明がありました。



8月の常議員会

移動常議員会、夏季セミナーを開催



日立の未来に向けた展望、元気な地域力の向上について学ぶ

新入会員紹介

- 朝日観光開発(株)(ゴルフ場) (敬称略、順不同)
- 小木津町77-1-1
- (株)多賀ソフト
- (ソフトウェア開発)
- 多賀町4-7-38 TKビル1F
- アークマネージメントサービス (造園業)
- 東多賀町4-5-12
- (有)プラスチック産業 (電気機器部品加工業)
- 田尻町3-25-1
- 夢の途中(飲食業)
- 弁天町1-13-13

ものづくり探検少年団



航空科学博物館でジャンボジェットのパイロット気分

日立市職業探検少年団(本部長山本会頭)では、様々な専門家から仕事の基本を学んだり実際に作業を体験すること、勤労観や職業観を身につけ、将来の職業選択を考える際の参考に役立ててもらおうと、現在九つの職業探検少年団を運営しています。

当所で事務局を担当するものづくり探検少年団(団長友部工業部会長)でも、夏休みを利用して様々な活動を続けています。八月四日には十王にあるStudio ZWEI(ツヴァイ)で銅板を叩いて銅細工を体験し、八月二十日には末広町のコトコト工房で木工

～夏休みを利用して精力的に活動～



銅板を叩いての銅細工体験

細工を体験しました。参加した団員達は暑さに負けずに作業に取り組み、完成した自分の作品を眺め、全員満足そうにしていました。また、八月二十六日には職業探検少年団本部事業として、各少年団所属の団員で成田空港や航空科学博物館を見学し、空港内で働く様々な仕事の様子を肌で感じ、夏休みの思い出の一つとして、職業探検少年団ならではの見学会を行いました。

今後は各少年団とも月に一度ぐらいのペースで活動を行い、来年二月に終了式を迎える予定となっています。



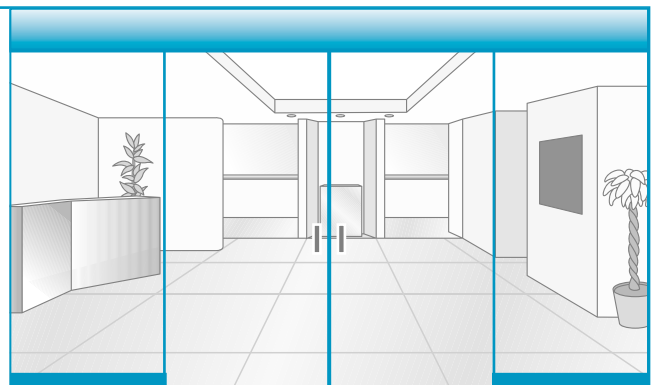
お店の繁栄に、ぜひ自動ドアを

- 木製、アルミ、強化ガラス、どんな引戸でもつけられます。
- 現在ついている戸にもつけられます。
- アフターサービスは万全です。

お店、住まいのドア・引戸の新規と改造
浴室・キッチン・トイレの改造工事

重軽量シャッター
錠とカギの取付

(有)ますや
日立市鹿島町2-6-4
☎0294(21)0862





八月二十九日、「宵い酔いぶらりドリンクラリー」を開催し、昨年を引き続き一、〇〇〇人を超える人が参加しました。今回のラリーは、日立駅前から国道六号線までの平和通りから鹿島通りに囲まれた内の七十店舗。参加者は指定店一店と各ブロックから一店を選

び、合計七店の飲食店を決められた時間内に利用して、日立新都市広場のゴールで証明をもらおうと抽選会に参加できるといふものです。今年スタート地点がさわやかSUNパーク(まえのうち児童公園)、ゴール地点が日立新都市広場と別の会場になりましたが、大きな混乱もなくスタート時刻の午後六時になるとさわやかSUNパークには大勢の参加者が集まり、受付には長蛇の列ができました。過去最高の人出となった昨年に引き続き今回も、ゴール後の抽選会では大いに盛り上がり、特賞の大型テレビをはじめとす豪華商品の抽選のたびに悲鳴と歓声が上がります。暑い夏の夜がさらにヒートアップしました。



第5回 宵い酔いぶらりドリンクラリーを開催

子ども達が楽しみにしていた夏休み恒例の「日立の工業ものづくりを訪ねて」バスツアーを八月二十七日に実施しました。このツアーは、日立市教育委員会の協力を得て小学生に「ものづくりのまち日立」の歴史や当市工業の技術力の高さを認識してもらうことにより郷土愛を養い、将来の職業観を醸成するために当所の産業振興対策委員会(梶委員長)が毎年実施しているものです。

この日は、天気にも恵まれ小学生や付き添いの父兄五十三人が参加。バス二台に分乗し最初に訪れたのは日立アプライアンス(株)多賀事業所で洗濯機や掃除機の組み立て現場を見学しました。午後からは日立の工業の幕開けである日立鉾山の歴史を展示した日鉾記念館、日立製作所初の製品である「五馬力モーター」が作られた創業小屋や当時の資料や製品が展示された小平記念館を見学しました。最後に向かった日立セメント(株)では、高温で溶岩状になったセメントの製造現場を頼に汗をかきながら興味深く見学していました。

子ども達が楽しみにしていた夏休み恒例の「日立の工業ものづくりを訪ねて」バスツアーを八月二十七日に実施しました。このツアーは、日立市教育委員会の協力を得て小学生に「ものづくりのまち日立」の歴史や当市工業の技術力の高さを認識してもらうことにより郷土愛を養い、将来の職業観を醸成するために当所の産業振興対策委員会(梶委員長)が毎年実施しているものです。

午後からは日立の工業の幕開けである日立鉾山の歴史を展示した日鉾記念館、日立製作所初の製品である「五馬力モーター」が作られた創業小屋や当時の資料や製品が展示された小平記念館を見学しました。最後に向かった日立セメント(株)では、高温で溶岩状になったセメントの製造現場を頼に汗をかきながら興味深く見学していました。

日立の工業ものづくりを訪ねてバスツアーを実施 産業資料館と製造工程を見学



熱心にメモをとる子供たち

いまほど、医療保険を選ぶのが難しい時代はなかったのかもしれない。

おかげさまで **100** 万件 ※2008年10月、アクサ生命の「終身医療保険」全種類の保有契約件数の合計が100万を突破いたしました。

「終身医療保険」 ※ここでいう「終身医療保険」とは、「医療給付金付個人終身保険」「医療給付(無配当)終身医療保険(03)」「入院保障(終身型)」「限定告知型終身医療保険」の5商品を指しています。

※契約件数

詳しくは、ホームページへ www.axa.co.jp/life/

アクサ生命を選ぶこと。それは、日本の医療保険のバイオニアとしての実績と先進性を選ぶこと。

この国に初めて医療保険が生まれたのは、1976年。それは、アクサ生命の医療保険が誕生[®]した年でもあります。以来、そのバイオニアとして多くのお客さまを病气やケガの不安からお守りしてきた私たちは世界の信頼を預かるアクサグループの一員として、保険の当たり前に挑戦し続け、これからも保険の新しい基準をつくっていきます。

※アクサ生命の前身会社のひとつである日本団体生命が、医療保険を販売開始



redefining / standards

日立支社 〒317-0073 日立市幸町1-21-2 日立商工会議所会館
TEL 0294-21-5387 FAX 0294-21-5309

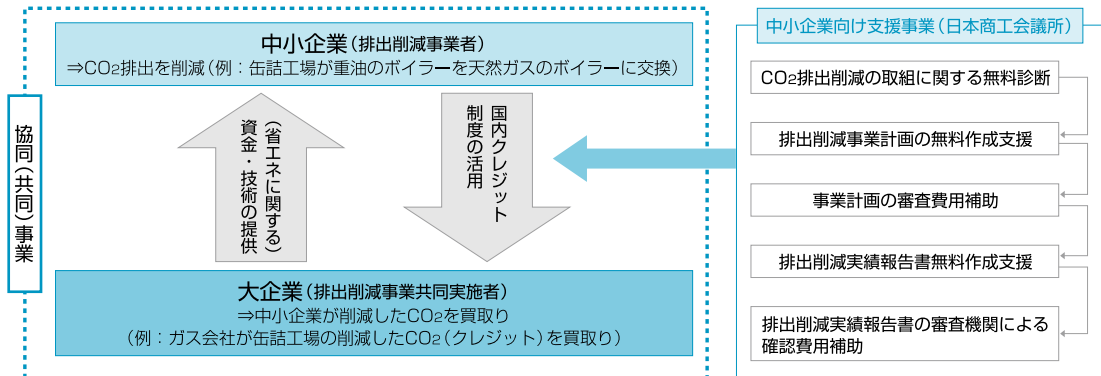
省エネでコスト削減を ~中小企業向け地球温暖化対策「国内クレジット制度」~

相談所だより

省エネルギーによるコスト削減をお考えの経営者の皆様に、是非、活用をご検討いただきたいのが「国内クレジット制度」です。業績改善だけでなく、中小企業向けの地球温暖化対策として、今、注目を浴びています。

CO₂の排出を減らし、削減分を大企業に売却するしくみです。

国内クレジット制度とは、中小企業等が大企業等から資金や技術の提供を受け、CO₂の排出量を削減した場合、認証された削減量(国内クレジット)を大企業自らが削減したとみなすことができます。
〈国内クレジット制度ホームページ〉 <http://jcdm.jp/>



設備更新をお考えの企業におすすめです。

国内クレジット制度は、予め決められた方法で、CO₂を削減する場合に利用できます。



中小企業、大企業ともにメリットがあります。

- 排出削減事業者【中小企業等】**
 - ・クレジットを売却できる。
 - ・大企業の技術・ノウハウを得られる。
 - ・省エネ設備の導入を進められる (エネルギーコストの低減につながる)
 - ・CO₂排出削減に貢献できる。
- 共同実施者【大企業等】**
 - ・国内クレジットを自主行動計画等の目標達成に活用できる。
 - ・改正省エネ法のもとでは、国内クレジット制度で認証を受けた事業は、共同省エネ事業として簡易に報告できる。

日本商工会議所は経済産業省の委託を受け、国内クレジット制度を利用する中小企業をご支援しています。
【お問合せ先】日本商工会議所 産業政策第二部 Tel: 03-3283-7836/mailto:sangyo2@jcci.or.jp

8月号記事の訂正

国内クレジット制度の中小企業向け支援事業(ソフト支援事業)の内、「排出削減実績報告書の審査機関による確認費用補助(最大10万円)」に誤りがありましたので訂正させていただきます。
(誤) 確認費用補助(最大10万円) → (正) 確認費用補助(最大15万円)

自治・振興金融融資制度

自治金融	振興金融
○限度額/運転500万円・設備1,000万円	○限度額/運転2,000万円・設備2,000万円
○期間/運転5年・設備7年	○期間/運転5年・設備7年
○保証・担保/原則不要	○保証・担保/原則不要・担保必要
利率 1.80% (平成21年9月7日現在)	利率 1.90% (平成21年9月7日現在)

※どちらも年利1.0%の利子補給が受けられます。お申込み・お問合せはお近くの金融機関または経営相談課まで